

SIAF2024 に国際的なアーティスト 2 組の参加が決定！ 特別連携として、この夏に北海道大学で最先端の授業を行います

札幌国際芸術祭（略称：SIAF^{サイアフ}）では、2024 年 1 月 20 日（土）～2 月 25 日（日）に開催する SIAF2024 に向けて準備を進めております。このたび、世界的に活躍するアーティスト **エイミー・カール**（アメリカ）、**シン・リウ**（中国・イギリス）の 2 名が、SIAF2024 に参加することが決定しました。

エイミー・カールは、デジタル技術と物理学、生物学などが融合する領域で活躍するアーティストで、テクノロジーが私たちの未来に与える影響について思考を促す作品を発表しています。**シン・リウ**は、先進的なテクノロジーと多様な素材を駆使し、宇宙や科学、時間、個人のあり方などをテーマに作品を発表するアーティストです。2 名とも SIAF2024 の中心として位置付けている未来劇場（東 1 丁目劇場施設）において新作を発表する予定です。



エイミー・カール

シン・リウ

Photo by Zhaoyin Wang

この 2 名が、世界の第一線で活躍する研究者を招聘し開催される北海道大学の国際サマースクール「Hokkaido サマー・インスティテュート（HSI）」において、SIAF2024 ディレクターの小川秀明と共に「札幌の 100 年後を考える」と題した英語によるオンラインの特別講義を行います。これは SIAF2024 が取り組む「SIAF スクール」（「新しいアートのかたち」を通じた学びの場をつくる体験型プログラム）の特別連携として実施するものです。

さらに HSI には、SIAF のもとで北国・札幌ならではの芸術表現を探究する SIAF ラボの参加も決定。同じく「札幌の 100 年後を考える」をテーマに、SIAF ラボが継続的に取り組んできた札幌の冬・雪にまつわるアートプロジェクトや、北海道大学 CoSTEP との連携プロジェクトを紹介する日本語の講義を実施します。



Hokkaido サマー・インスティテュート

「札幌の 100 年後を考える 1」（英語）

開講日：8 月 26 日（土）-27 日（日）

対象：北海道大学学生、他大学学生

※出願受付は終了しています。

ゲスト講師：エイミー・カール（アーティスト）

シン・リウ（アーティスト）、

小川秀明（SIAF2024 ディレクター）

担当：朴炫貞、奥本素子（北海道大学 CoSTEP）

「札幌の 100 年後を考える 2」（日本語）

開講日：9 月 14 日（木）、15 日（金）、17 日（日）

対象：北海道大学生、他大学学生、社会人

ゲスト講師：SIAF ラボ（小町谷 圭、石田勝也、船戸大輔、平川紀道）、明貫紘子（S.I.D.E. プロジェクトキュラトリアルリサーチャー）

担当：朴炫貞、奥本素子（北海道大学 CoSTEP）

※「札幌の 100 年後を考える 1」の出願受付は終了していますが、講義当日に取材いただける際は、事前に下記担当者へご連絡ください。

※エイミー・カール、シン・リウは、主に学生を対象とした「グローバル・リベラル・アーツコース」、SIAF ラボは、主に社会人等を対象としてリカレント教育を行う「HSI extension / professional program in Japanese」で授業を実施します。

※講義内では、北海道大学担当教員によるレクチャーも実施されます。

※Hokkaido サマー・インスティテュート公式ウェブサイト：<https://hokkaidosummerinstitute.oia.hokudai.ac.jp/jp/>

お問い合わせ

札幌国際芸術祭および取材に関するお問い合わせ

札幌国際芸術祭実行委員会 担当：小林・佐藤

〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 札幌時計台ビル 10 階

電話：011-211-2314（平日 8:45～17:15） Fax：011-218-5154 E-mail：press@siaf.jp

Hokkaido サマー・インスティテュートに関するお問い合わせ

北海道大学 大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）

担当：奥本・朴 〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目 北海道大学 高等教育推進機構 N164

電話：011-706-5320 E-mail：costep_office@ml.hokudai.ac.jp